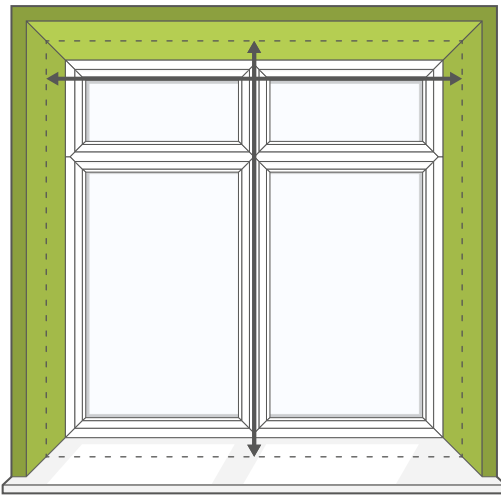


ツイスト2フィット（突っ張り式）採寸方法



「天井付け※」は窓枠内側におさめる取り付け方法です。本体上部のメカ部分や本体が全て窓枠内に収まるので、すっきりとした印象になるのが特徴です。周囲に家具などを置いた時に干渉しない点もメリットです。

※天井付けは図のように窓枠（木枠）内に取り付ける場合のほか、鴨居内など周辺が壁で覆われた中にシェードを設置する場合があります。

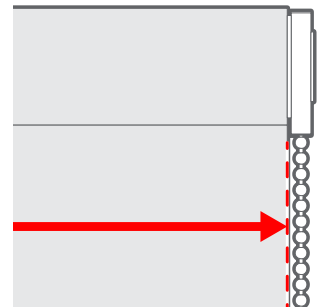
注意：

ツイスト2フィット（突っ張り式）は、突っ張る強度に影響が出るため、必ず金属メジャーを使用してmm単位で採寸して下さい。

- 窓枠の内寸を測ります。縦と横いずれも上の図のように3か所の寸法を測定するとより正確な数値が得られます。幅の数値が異なる場合は、突っ張る箇所（上部）の寸法を入力します。

- ゆとりは差し引かず、採寸したそのままの寸法で注文します。ツイスト2フィット（突っ張り式）は、サイドにコントローラーと部品があるため、生地幅は注文寸法（窓枠内寸）より下記の通り小さくなります。

- 幅160.5cm×丈180cm以下の商品の場合、注文寸法（窓枠内寸）から左右合わせて約3～3.5cm小さくなります。
- 幅160.6cm以上、または丈180.1cm以上の商品の場合、注文寸法（窓枠内寸）から左右合わせて約5cm小さくなります。



- 商品サイズにより、部品の仕様が異なる場合があります。※商品の仕様に関わらず（ビス止め、突っ張り式）、注文の中に一つでも大きなサイズの部品を使用するサイズの商品が含まれる場合は、形状を合わせるため、全ての商品を大きな方の部品で製作します。

アドバイス：

スクリーンを取り付ける窓枠の奥行きを確認しましょう。取っ手など障害物がないかもチェックしてください。（図参照）



取付に必要な奥行

幅160.5cm
丈180cm以下

6cm

幅160.6cm以上
または丈180.1cm以上

8cm